

アパレル素材の実践知識

BASIC KNOWLEDGE OF TEXTILE

消費者が成熟する中で、商品への選択が厳しさを増すファッションマーケット。成熟した消費者は、価格は言うまでもなく価値をいっそう重視しています。アパレルやファッション関連品の企画やその展開を考える上で、改めてテキスタイル（素材）重要性が問われています。今も昔もテキスタイルは、ものづくりの核（中心）です。言い換えれば、テキスタイルを知ることが、新しい商品の開発や良いものづくりにつながると言っても過言ではありません。例えば、商品のコストや価値を大きく左右し差別化のカギとなる原料と糸使い、服づくりのポイントを握る組織、商品の付加価値やデザイン性を高める加工、意匠などこれらを知ることが、ファッション業界に携わる人々にとってますます重要です。そこで弊社では、テキスタイル（原料・糸・組織・加工・染色、仕上げ、プリントなど）の基本的なことからものづくりに使える実践的な知識までをアパレル、テキスタイル、OEM、ODMメーカーや商社、流通や通販企業のデザイナー、MD、営業、バイヤーの方々に向け実際の生地や糸および原料見本と詳細なテキスト及び自らの経験を基に知識豊かな素材のプロがわかりやすく解説する講座を開催いたします。

日時：東京：2018年12月5日(水) 9:30～18:30

大阪：2018年12月11日(火) 9:30～18:30

会場：東京：長井記念館（渋谷区渋谷2-12-15）

大阪：大織健保会館（大阪市中央区瓦町2-6-9）

講師：中口万寿代（テキスタイルデザイナー）

- 受講料：1名 **26,000** 円（テキスト・生地見本80点・糸見本十数種類・天然繊維原料見本数点・消費税込）
※一社で5名以上参加の場合5%割引します。
- 主催：株式会社ファッションリソースセンター・ファッション情報課
- お申込み：下記のお申込み書に必要事項をご記入の上FAXにてお申込み下さい。また、ホームページからもお申込み頂けます。最少実施人数（20名）に達しない場合は、開催を延期する場合があります。尚、開催決定後のキャンセル及び人数変更（減員）は、お断りいたします。開催可否の最終判断は、開催日の14日前ごろに致します。開催決定後に受講票と請求書をお送りさせていただきます。
- お支払い：お手数ですが、請求書到着後1週間以内に下記口座へお振込み下さい。（振込手数料はご負担願います）
方法 一度お振込頂いた受講料は、ご返金致しかねますのでご了承下さい。
三井住友銀行学園前支店（普）3756739（株）ファッションリソースセンター
- お問い合わせ先 **TEL 0742(51)3747 FAX 0742(51)2339**
お申込み先 <http://www.trend-seminar.com>（こちらからも、お申し込みいただけます）

-----（キリトリ線）-----

実践知識（アパレル）

受講申込書

会社名	業種	請求書(要・不要)
住所〒	☎ ()	FAX ()
会場	受講者名	部署・役職名
東京・大阪		e-mail
東京・大阪		
東京・大阪		
東京・大阪		
東京・大阪		

本お申込みで取得致しました個人情報につきましては、当社は適正に管理し、今後、当社が主催する各セミナーのご案内をさせて頂くことのみを目的として利用させていただきます。尚、ご案内が不要な場合は、当社までFAXにてご連絡をお願い致します。

講座カリキュラム

繊維原料特性から生地組織・染色加工仕上げ・意匠について

時 間	テ ー マ	内 容
9:30 ～ 18:30 (途中休憩あり)	原 料	「繊維区分とその特性」 天然繊維（綿・麻・絹・毛）、主な天然繊維の太さと長さ 化学繊維（再生繊維・半合成繊維・合成繊維） 吸湿性、吸水性、伸縮性、重さ、繊維強度、取り扱い方法等 家庭用品品質表示法（品質表示・洗濯表示）
	糸	「糸の分類、撚り方向、太さの表示等」 紡績糸とフィラメント糸、撚り方向（S撚り、Z撚り）、糸の作り方 番手表示とデニール表示、ファンシーヤーン
	組織Ⅰ	「織物・編物の基本組織と特徴」 織物の三原組織と変化組織、特殊織物 緯編、経編の基本組織と変化組織 それぞれの組織の特徴、織密度、ゲージ、目付、生地幅等
	休 憩	
	組織Ⅱ	「代表的な生地の名称」 綿織物・毛織物・フィラメント織物・編物 具体的な生地スワッチサンプルを参照しながら、 知っておきたい生地名、特徴、用途等を解説
	整理 仕上げ加工	「染色」 繊維と染料の関係、染色の種類（原料染、糸染め、反染、捺染） 「仕上げ整理」 生地を安定させる加工（樹脂加工、形状記憶加工等） 生地の風合いを出す加工（起毛加工、擬麻加工等） 生地の表面感を変える加工（エンボス、シワ加工、オパール加工等） 「プリント加工」 マシンプリント・スクリーンプリント・ハンドプリント・ インクジェットプリント・転写プリント
意 匠	「代表的な意匠」 覚えておくべき意匠（ストライプ、チェック、ジャカード、 プリント）を解説	